

富山県訪問看護総合支援センター開設のご案内

このたび、富山県からの委託を受け、県内の訪問看護提供体制の安定化・機能強化を図るため、「富山県訪問看護総合支援センター」を開設しました。

主 な 活 動 内 容

◆ 訪問看護に関する相談

医療・介護・福祉・行政機関の皆様からの
お電話、お待ちしております

◆ 訪問看護の普及啓発

出張相談会、イベントでのPR 等

◆ 訪問看護への就業促進

訪問看護ステーションで勤務する
看護職員の確保に努めます

- ・看護学生のインターンシップ
- ・訪問看護師へのキャリア支援
- ・トライアル雇用や出向 等

◆ 研修体制の強化

質の高い訪問看護の提供にむけ、
研修体制の強化に努めます

- ・管理者育成研修
- ・小児医療対応力向上研修
- ・訪問看護サポートステーションの指定 等

◆ 経営基盤の安定化

訪問看護ステーションの経営基盤
安定化に向けた支援を行います

- ・運営支援アドバイザーの派遣
- ・勤務環境改善支援
- ・災害時(感染症等拡大時)の連携 等

◆ 訪問看護に関して

お困りごと、ご相談などありましたら、いつでも気軽にお電話ください

公益社団法人 富山県看護協会

富山県訪問看護総合支援センター

〒富山市鶴島字川原1907-1 (富山県看護協会2階)

TEL 076-431-0230 FAX 076-431-0227

E-Mail call-center@toyama-kango.or.jp

相談対応/月曜日～金曜日 8:30～17:00 (土日・祝日・年末年始休み)

「訪問看護」導入のめやす

このような場合は「訪問看護」をご紹介ください

【日常生活に支援が必要】

栄養

- 摂取カロリーの指示や塩分制限などの食事療法が必要である
- 食が細くなった（食事の量が減ってきた）
- 脱水を起こしやすい（飲水量が少ない）
- 飲食時にむせやすくなった

排泄

- 排尿障害がある
- 自力で便が出ず浣腸や摘便が必要
- 排泄で困っていることがある

清潔

- 入浴に手助けが必要
- 歯磨きやうがいにも手助けが必要

移動

- 歩行や起き上がり、室内の移動に手助けが必要
- 筋力の低下
- 転びやすくなった
- 麻痺があるなど

【医療的なケア(処置)が必要】

- インスリン等の自己注射
- 経管栄養
- 点滴
- 創傷や褥瘡等の手当て
- 在宅酸素
- 中心静脈栄養
- 膀胱ろう、胃ろう、留置カテーテル
- ストマケア
- 疼痛管理（痛み止め等の対応）

【処方薬の手助けが必要】

- 薬の飲み忘れ、中断など（服薬に関する困りごとがある）

【訪問看護が必要な状態像】

- 糖尿病・心不全・呼吸器疾患等があり生活指導が必要
- 進行性の難病
- 家族の介護疲れ
- 医療的ケア等が必要な小児
- 病状が不安定（入退院の繰り返し）
- 認知症で支援が必要な方
- うつ傾向など精神面での支援が必要
- 虚弱な状態（フレイル）など予防的な支援が必要
- 終末期を自宅で過ごしたい（過ごさせたい）という希望がある